

9月定例会で可決された主な施策

今回の定例会で可決された議案や補正予算について、主な項目を紹介します。

議案

「家庭系有料指定ごみ袋」の価格引き下げ

補正予算▼2662万5千円増額

担当：環境総務課 ☎(2660)5497

家庭系有料指定ごみ袋の価格を規定している「大和市廃棄物の減量化、資源化、適正処理等に関する条例」の一部改正案が可決されました。これにより、同ごみ袋の価格が来年4月から引き下げられます。

詳しくは、16ページをご覧ください。併せて、補正予算として、同ごみ袋の価格改定を周知するための経費2662万5千円を計上しました。



家庭系有料指定ごみ袋

「新しい公共を創造する 市民活動推進条例」の改正

補正予算▼31万2千円増額

担当：市民活動課 ☎(2660)5103

同条例に定められている「協働推進会

議」の位置づけや役割などを改正する条例案が可決されました。

詳しくは、4・5ページをご覧ください。併せて、補正予算として、同会議の開催に必要な報酬31万2千円を計上しました。

「市長の多選自粛条例」の制定

担当：秘書課 ☎(2660)5307

市長の在任期間を連続で3期までとするよう努めることを定めた「大和市長の在任期間に関する条例」が可決されました。

市長は、予算提案権、人事権、許認可権など幅広い権限を有しています。この市長の職に同じ者が長期間とどまることにより、「政治の独善化」「人事の偏向化」「市政のマンネリ化」などさまざまな弊害が生じやすいといわれています。

同条例は、市長の任期に上限を設けることで、こうした弊害を防止し、将来にわたって清新で活力ある市政運営を確保することを目的としています。

この条例は、現職の市長に限らず、将来の市長も対象としています。

補正予算

騒音測定事業

198万9千円増額

担当：基地対策課 ☎(2660)5310

国(環境省)では、航空機騒音の評価指標として現在使用されているWECPNLを、国際的に主流となっているエネルギーレベルの評価指標であるL_{den}に変更することとし、航空機騒音測定の具体的なマニュアルを作成しています。

このマニュアル作成のために必要な騒音測定などの調査を、厚木基地がありその航空機による騒音被害を受ける本市が委託を受け、国の予算で実施します。

保育園給食事業(市立保育園)

546万5千円増額

担当：児童育成課 ☎(2660)5607

市立保育園の安定した給食調理業務の運営のため、12月から草柳保育園の給食調理業務委託を予定しています。

委託する業務の内容は、給食の調理、盛りつけ、食器洗浄などです。献立作成、食材の安全性確保、食育などは、これまでどおり市の管理栄養士が行います。